

ご挨拶

初めましての方、初めまして。楽しみに待っていて下さった方、何時もありがとうございます。サークル『雪解け水』の、鈴響雪冬です。

もうすぐ櫻のシーズンですが、私はゴールデンウィークに櫻が満開になるという季節感になれてしまっているため、三月や四月に櫻が咲くとちょっとだけ違和感を覚えます。外に出てみると、「あれ、もう散ってしまってるんだ」と思うことが前橋に来てからは多々あります。

さて、イベント参加は事実上一年と半年ぶりとなりますが、久しぶりの前橋イベントなので、前日の夜は緊張で寝付けられないという、何とも恥ずかしい事態に陥りました。眠そうにしている売り子がいたら、きっとそれは私だと思います。

雪解け水について

サークル『雪解け水』は、創作小説を活動の中心にしている創作文芸サークルです。お話の傾向としては恋愛小説が多めで、どちらかといえば男性の方が楽しめる作りになっていますが、女性の方も楽しんでいただければ幸いです。

希望風きせつふうについて

私の所属しているもう一つのサークル、『希望風』は、“創作同人作家連合”という形で紹介するのが最も適切かと思えます。その名の通り、創作作



2004年4月・前橋市内にて撮影

品を中心に執筆している作家の集まりです。今回はその繋がりを生かして、初めての合同誌、『巫女のス、メ』を出版するに至りました。

新刊の紹介

今回の新刊は、ウェブ再録の作品『恋の from A to Z』を、詩唄い編と鈴響雪冬編の二冊、詩唄いと鈴響雪冬の合同誌である『巫女のス、メ』の合計三冊です。

前者は、サイトで企画で書いた小説を冊子化したもので、ウェブで全く同じ作品を読む事が出来ます。両者とも恋愛小説です。

後者は、タイトルから想像が出来る通り、巫女さんが登場する創作小説です。二つの作品を収録していますが、関連性は特にありませんので、それぞれ独立したお話としてお楽しみ頂くことが出来ます。

最後に

末筆ながら、今回、雪解け水の本をお手に取っていただいたことに対し、厚く御礼を申し上げます。

なお、来週の日曜日までサイト上で行っている通信販売の送料を半額にしております。続きが読みたい方はこの機会に是非ともご利用下さいませ。

次回のイベント参加は未定ですが、またイベント会場で相見えることを願って、締めの記事とさせていただきます。